

第27回 下浦町ふるさと祭り 平成31年2月3日(日)開催!!

自治活動部会・女性部会視察研修に行ってきました!

【自治活動部会】10月の28日、29日に下浦町自治活動部会(区長・自治会長)と事務局の10名が熊本県菊池市の「菊池市役所」と、同じく熊本県球磨郡あさぎり町にある「堤酒造」へ視察に行きました。

菊池市は廃校の利活用及び、企業誘致を積極的に行っており、今回は、閉校し既に新たな利用が決まっている、迫水小学校と竜門小学校を、市の職員と共に現状を見学しました。迫水小学校は、閉校してあまり年数が経っておらず、非常にきれいな状態でした。今後はエミュー(ダチョウより小型の鳥類)の飼育の場として企業が利用し、今後は、肉や油、糞等を使って商品開発や雇用の場として地域と連携していく予定だそうです。また、竜門小学校は、教室をスタジオやアトリエとして貸し出しており、すでに彫刻家の作業場や、アウトドア業者の資材置き場(カヌー体験等の道具置場)として利用されていました。

堤酒造は、下浦町の金焼地区で販売している焼酎「金焼」を製造している酒造元で、機械に頼らず、昔ながらの方法で焼酎を製作していました。訪れた時は、女性陣総出で芋の仕込み作業を行っていました!今回は焼酎の製作工程と、製造している焼酎類の説明等を聞くことが出来ました。今回の研修を通して、学校再利用やば特産品の開発のヒントになればと思います。



自治活動部会研修の様子
女性部視察研修の様子



地区振興会だより
しもうら

12月1日号

発行
下浦地区振興会
23-4733

下浦ホームページ
ひよっこりボンカン鼎

http://shine-usa.info/
QRコード



【女性部】11月18日(日)に町女性部、振興会事務局の計26名で、今年世界遺産に登録された「崎津集落」を視察しました。

崎津集落では、「天草市崎津集落ガイドセンター」にバスで向かい、そこから現地ガイドの森田哲雄さんの先導のもと、崎津天主堂までの道のりの各見所を非常に丁寧に、分かりやすく説明して頂きました。当日の午前中は好天に恵まれ、絶好の観光日和でもあったのか、かなりの観光客が崎津集落を訪れていました。天主堂の周りはお店も開いて賑わいを見せており、現在経済効果も徐々に出てきているそうです。同じ市の中に居ながらも、中々他の町を見る機会はありません。実際今回の研修でも、何十年ぶりに崎津に来たという参加者もいらっしゃいました。崎津の後は牛深で昼食、その後本渡のJ A本渡五和アグリフェスタと、同じ市の中でも、まだまだ知らないモノが沢山ある事を再発見できた研修となりました!



会長コラム

「崎津集落世界文化遺産登録の本質」 松岡政幸
～案内人:森田哲雄氏～



11月18日、女性部視察研修に同行、世界文化遺産登録の崎津集落を訪れました。

鳥原の乱(天草の乱ともいわれています)については皆さんもご存知かと思えます。寛永14年(1637)から1638年、鳥原と天草島のキリシタン弾圧や過酷な年貢に苦しむ鳥原(長崎県)と天草(熊本県)の農民キリシタン信徒が起した一揆。鳥原の乱が起きる前、天草住民の約7割(殆んど農民)をキリシタン信徒が占めていたことを知り、キリシタンとは関係がないと思っていた私は「目からうろこ」鳥原の乱が起きた信実を垣間見た様な気がしました。

崎津天主堂があるから登録されたのではなく、潜伏キリシタンが現在まで生き残っていることに目が当たり登録に至ったそうです。1613年に始まった禁教令は1876年(明治9年)まで2世紀半もの長い禁教の年月を超えて歩んできた日本のキリスト教。摘発が始まる頃のキリスト教信者は約5,200人ともいわれています。

天草のキリスト教徒のほとんどは崎津集落ではなく、今富地区の山間にある集落に住まれて居るそうです。絵踏み(踏み絵ではありません)をした信者は、走り帰って自宅の水で足を洗い、洗った水を飲んで懺悔したと話されていました。キリスト教徒を隠すため、敢えて絵踏みをしてまでも、キリスト教を守ってきた信者の信念は、私たちの想像を超えています。案内人の森田様に大変ご熱心にご案内いただき、皆喜んでおりました。いよいよ年末です。最後の一月を有意義にお過ごし下さい。

開新会部視察研修に行ってきました

下浦町ふるさと祭り等の企画・運営の参考とするため、開新会が11月10日(土)～11日(日)に視察研修を行いました。

今年は14名の参加となり、2日間の中で、熊本県人吉市の「人吉産業祭」、鹿児島県伊佐市の「伊佐ふるさと祭り」、宮崎県都城市の「三股町ふるさと祭り」、鹿児島県志布志市の「やっちく松山藩」、鹿児島県新鹿屋市の「ふるさと輝北まつり」の計5ヶ所の視察を行いました。

各祭りどれも地域の特産と特色を生かした祭りとなっており、志布志市のお祭りでは、野菜と肉、新鹿屋市のお祭りでは、おにぎりとお汁の無料配布を行っていました。どちらも多くの人でかなりの行列が出来ていました。

志布志市の「やっちく松山藩」ではベニヤに巨大な城を描き、一夜城として祭りのメインシンボルになっていました。都城市の祭りでは、子どもが喜びそうな出店が多くあり、他の会場よりもとにかく子供の多い賑やかな祭りとなりました。また、会場にゴミ箱を設置せず、ゴミは各テントが回収し処分まで行うと言う所が多く見られました。

下浦もこれから祭り本番に向け本格的な準備の段階に入ります。町内の皆さんの積極的な参加とお力添えをよろしくお願いいたします。



輝北まつりの無料配布
すぐ無くなりました。

祭り出店・出演者募集！！

来年2月3日(日)に開催される第27回下浦町ふるさと祭りに、下浦在住で売店などの出店や作品展示会に作品を出品していただける方、また、舞踊・カラオケ・ダンスなどを舞台上で披露していただく町民芸能ショーに出演して下さる方を募集しています。

出店・出演をご希望の方は、【12月6日(木)】までに下浦地区コミュニティセンターまでご連絡をお願いします。
※昨年度、出店・出演された方には事前に依頼書を配布しております。



下浦石工を題材にしたマンガ

石をつぐもの 一天草の下浦石工ものがたり

天草市が今年発行し、市内のコミセンや小中学校に配布した、下浦石工を題材にしたマンガ「石をつぐもの」下浦町にも350冊市より配付されましたが、町内の方々に広く知っていただきたく、この度、ふるさと応援交付金を利用し、300冊増刷を致しました！振興会だよりと一緒に配布されることとなっています！（※対象は振興会負担金を頂いた世帯になります）子どもにも読みやすい内容になっていますので是非手に取り読んでみてください！なお、冊数に限りがありますので、原則1世帯1冊となります。



下浦町の人口

世帯数：765(-1)[-20]

人口：

男 802人(-5)[-17]

女 954人(-6)[-14]

計 1,756人(-11)[-31]

※平成30年10月30日現在

※()内は先月比

※[]内は前年同月比

12月の行事予定

- 6日 ふるさと祭り出演書〆切
- 6日 ふるさと祭り企画書〆切
- 6日 開新会全体会議
- 8日 下浦さるくがバドミントン
- 11日 女性部会議
- 17日 ふるさと祭り企画委員会
- 21日 防犯・交通安全パレード
- 29日～1月3日 年末年始休館

ありがとうございました

◇コミセンの清掃をしていただきました。

☆11月20日 第一福寿会

☆11月28日 水曜クラブ

